

島根県小学生バレーボール連盟 スコアシート記入について

〈試合前に行うこと〉

①	<ul style="list-style-type: none"> 大会名、開催地、試合番号、開催日、試合設定時間（ない場合もある）、会場名、性別（「×」印を付ける）、対戦チーム名、審判名（都道府県名）、線審名、右の欄に両チームのチーム名、競技者名（キャプテンの番号は○で囲む。）を記入する。 ※タイトル行は記録用紙によって異なる場合があります。
②	<ul style="list-style-type: none"> トス時にキャプテン、監督のサインをもらう。
③	<ul style="list-style-type: none"> トス終了後に対戦チームの欄、エントリーのチーム名の横に A、B を記入。 最終結果欄の A、B の横にチーム名を記入する。 1 セット目の S（サーブ）、R（レシーブ）に「×」をつける。（2 セット目にも）

〈公式練習中に行うこと〉

④	<ul style="list-style-type: none"> 競技者番号をチェックする。（記録用紙のメンバーと実際のユニフォームの番号を確認） 先発メンバーを記入する。（登録メンバーに入っているかを確認してから記入）
---	--

〈試合中に行うこと〉

⑤	<ul style="list-style-type: none"> 試合開始時、先発メンバーが正しいかどうか確認し、2nd へ伝える。 試合開始時刻を記入する。（最初のサーブが打たれた時刻、セット間は 3 分）
⑥	<ul style="list-style-type: none"> サーバーをチェック。サーブを打つ時に記録用紙サービス欄に「✓」でチェックを入れる。誤ったサーバーであれば、誤っていることを 2nd に伝える。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> 得点が入ったら、得点欄の数字を「/」で消す。（右上から左下）得点板も確認し、間違っていたら 2nd を通じて訂正する。決して得点板に合わせない。 <p>《ポイント》</p> <p>ミスを防ぐために、チェックを付けた「サービス欄」に指を置くことを勧めます。</p> <p>サーブ権を持っているチームが得点を取った場合は、得点を入れるだけ。（指はそのまま）</p> <p>サーブ権を持っていないチームが得点を取った場合は、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①サーブ権を持っていたチームの得点をサービス欄に書く。（指を置いている欄） ②得点を取ったチームの得点を斜線「/」で消す。 ③次のサーバーをチェックする。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> タイムアウトがあれば、取ったチームのタイムアウトの欄に得点（自チームの得点：相手チームの得点）を記入する。 2 回目のタイムアウトは 2nd に伝える。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> 選手交代があれば、その番号と得点（自チームの得点：相手チームの得点）を記入する。先発が戻る時は、交代して入っていた選手の番号を「○」で囲む。 11 回目、12 回目の交代は、2nd に伝える。 <p>《選手交代の手続き方法》</p> <ul style="list-style-type: none"> 交代する選手がサブスティューションゾーンに入り、2nd が競技者交代を受け付ける。 交代する両選手の背番号を確認。交代できることを確認したら片手を挙げて 2nd に知らせる。 （2nd は交代を許可する。）その後、記入を終えたら両手を上げ、2nd に伝える。

〈セット終了時に行うこと〉

⑩	<ul style="list-style-type: none"> 終了時間を記入する。残っている得点欄の数字を「X」で消す。 サービスチェック欄の両チームの最終得点を○で囲む。
⑪	<ul style="list-style-type: none"> セットの最終得点がレシーブチームの場合、得点を「/」で消し、次のサーバーの「サービスチェック欄」にその得点を記入し○で囲む。その場合、サーブを打っていないのでチェックはついていない。
⑫	<ul style="list-style-type: none"> 最終結果欄に必要事項を記入する。(タイムアウトの回数、競技者交代数、得点、セットの所要時間を数字で記入する。なお、回数が0の場合は、「0」を記入する。 勝の欄は各セットで勝ったチームに「1」、負けチームに「0」を記入する。

〈試合終了後に行うこと〉

⑬	<ul style="list-style-type: none"> セット終了時に記入することを同様に記入する。 最終結果欄に必要事項(各項目の合計、試合開始時刻、試合終了時刻、所要時間〔試合開始から終了までの時間。各セットの時間とセット間を足した時間と同じになる。〕勝利チーム、セットの結果)を記入する。 ※所要時間が1時間に満たない場合は「0(ゼロ)h△△m」と記入する。
⑭	<ul style="list-style-type: none"> すべての記入が終わったら記録員がサインをする。
⑮	<ul style="list-style-type: none"> 両キャプテン、2nd、1stの順でサインをもらう。

〈最終セットの記入で注意すべき点〉

⑯	<ul style="list-style-type: none"> トスの結果により AorB、チーム名、先発メンバーを記入する。 コートチェンジ後の右の欄にも先発メンバー等記入しておく。
⑰	<ul style="list-style-type: none"> A サイドのチームがコートチェンジまでに取ったメンバーチェンジ、タイムアウトは右側にも書いておく。
⑱	<ul style="list-style-type: none"> コートチェンジ時の A サイドのチームの得点をコート交代時の点数の○に記入し、得点欄を「_」で消す。

〈制裁の欄の記入について〉

⑲	<ul style="list-style-type: none"> 不当な要求があれば該当チームに「X」をつける。
⑳	<ul style="list-style-type: none"> 競技参加者(監督、コーチ、マネージャー、選手)が警告、反則、退場、失格を受けた場合に記入する。 競技参加者(監督:C コーチ:AC マネージャー:M 選手:背番号)とチーム(AorB)、セット(1or2or3)、得点(自チームの得点:相手チームの得点)を記入する。
㉑	<ul style="list-style-type: none"> ディレイワーニング(遅延警告)、ディレイペナルティー(遅延反則)は、制裁の欄に「D」を記入し、その他は上記と同じ。
㉒	<ul style="list-style-type: none"> 相手のペナルティー(反則)で得た得点は、「/」で消した上で「○」で囲む。